

九州大学には、教員の教育研究活動を評価する教員活動評価制度があり、「九州大学教員活動評価の実施について（基本方針）」（平成18年3月17日総長裁定）に基づき実施されています。対象は、全ての常勤の教員です。評価は、部局を単位として3年ごとに実施され、評価分野は、「教育」、「研究」、「国際交流」、「社会連携」及び「管理運営」の5分野となっています。この制度は、平成20年度に正式に開始され、平成23年度の初回の評価、平成26年度の第2回目の評価、平成30年度の第3回目の評価に続き、令和3年度に第4回目の評価が行われました。第5回目は令和6年度に実施される予定です。

教員活動評価の目的は主に次の2つです。

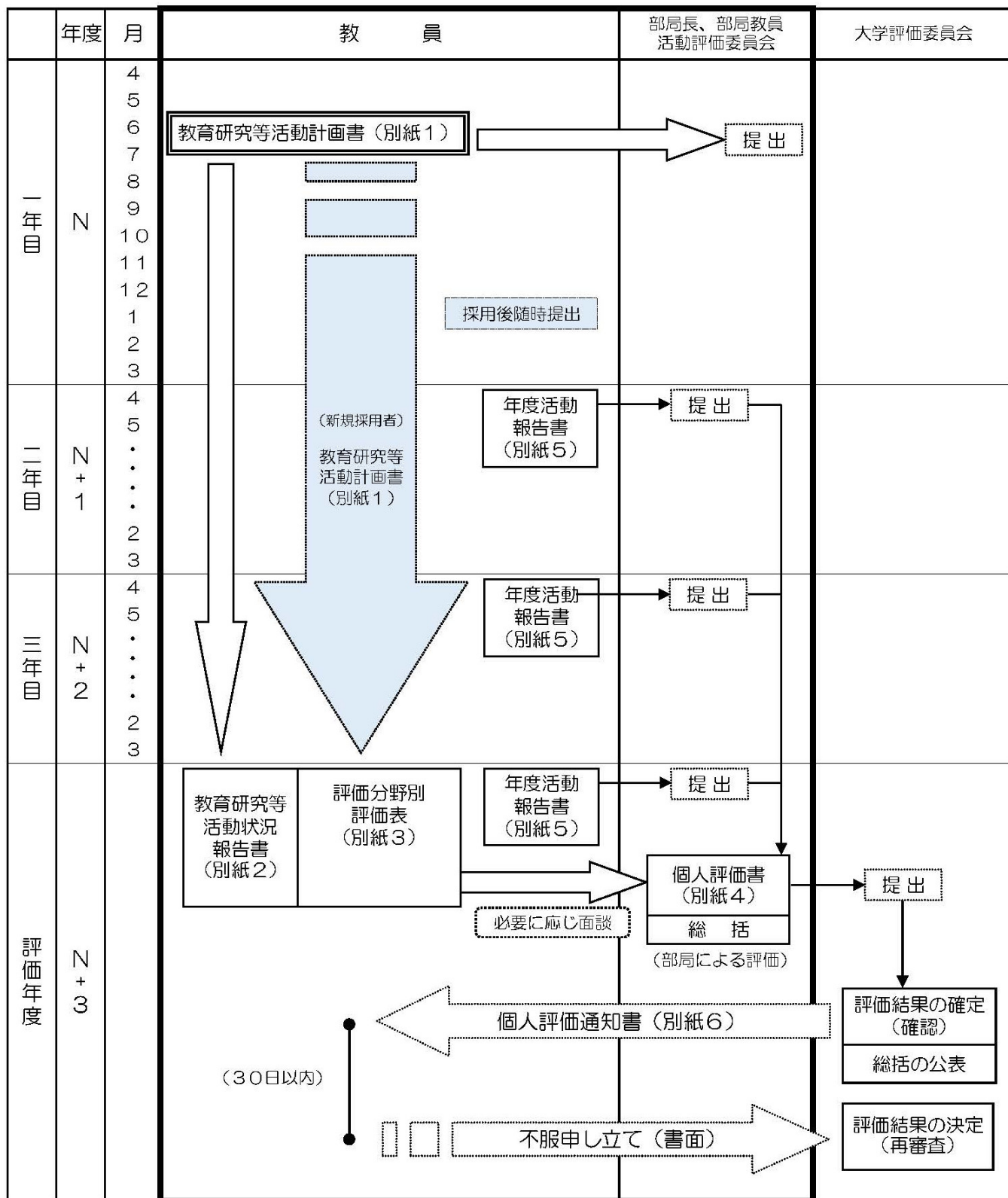
教員が自己評価を通じて、自らの教育研究活動等の現状を把握し、改善向上の手掛かりとすること。

部局長は部局内の教育研究等の状況を全体的に把握し、それを将来構想の検討や教員の支援等に活用すること。

教員活動評価を効率的に実施するため、計画書等書類の作成・保管など部局での評価作業を支援する「教員活動進捗・報告システム」（通称：Q-RADeRS）を構築しています。[詳細はこちらを参照](#)

実施スケジュール

教員活動評価の実施スケジュール



もっと詳しく知るには

・九州大学 教員活動進捗・報告システム（Q-RADeRS）<https://hyoka-lab.ir.kyushu-u.ac.jp/> ・九州大学
インスティテューショナル・リサーチ室 <https://www3.ir.kyushu-u.ac.jp>

お問い合わせ先

企画部企画課評価係 092-802-2176 内線:90-2176